

人口(男)	1,703	(-2)
(女)	1,821	(+7)
計	3,519	(+5)
世帯数	1,387	(+11)
(9月末現在) (先月比)		

吉江ふれあい文化祭作品展 開催!!

9月22日(日)～23日(月祝)、吉江交流センターにて「吉江ふれあい文化祭 作品展」が、多くの方々に鑑賞いただき、盛況のうちに終了しました。本作品展では、吉江地区の住民の皆さまが手がけた力作に加え、吉江中学校美術部の生徒さんの作品や、東部小学校6年生が制作した行燈など、多彩な作品が出展され、地域の創造力と芸術的な才能が一堂に会する場となりました。来場者の皆さまからは、「地域の魅力が詰まった素晴らしい作品展だった」「子どもたちの作品に感動した」といった声が寄せられ、ふれあいと文化交流の場として大変喜ばれました。



甘～いさつま芋たくさん獲れました!!～親子体験教室 さつま芋収穫～

9月29日(日)に親子体験教室「さつま芋の収穫」が開催され、山田・北山田・吉江地区から総勢約100名の参加がありました。吉江地区からも20名を超える親子が参加し、会場となった北山田圃場は賑やかで楽しい雰囲気になりました。今回収穫したさつま芋は、人気品種の「紅はるか」。その名にふさわしく、非常に大きなさつま芋の収穫で、参加者の皆さんは大喜びでした。土を掘り起こす度に、大きく育った芋が次々と顔を出し、親子で協力しながら収穫を楽しむ様子が見られました。地域の自然とふれあい、収穫の喜びを分かち合うことができた今回のイベント。参加した皆さまには、家族との貴重な時間を共有していただけたのではないのでしょうか。



第1回吉江地区「ボッチャ大会」開催!!

10月20日(日)福光東部小学校体育館にて、第1回吉江地区ボッチャ大会を開催しました。今回の大会は、協議会としても初めての試みで不安もありましたが、各地区より2~3チームを選出いただき合計24チームが結成され、地域住民約100名が参加する大会となりました。試合進行も文化スポーツ推進員や参加された住民の皆さんのご協力により円滑に運営することができました。

試合は、公式試合と同じ、赤と青のボールを使った試合形式で、地区毎にチームに分かれて対戦しました。参加者の多くが初めてのボッチャ体験にも関わらず、和気あいあいとした雰囲気会場は包まれました。試合は、第1試合から白熱した試合が展開され、特に準決勝と決勝では参加者の応援が一層強まり、大変盛り上がりました。

試合観戦中も多くの参加者から「楽しいね!」「来年も参加したいね」との声をいただき、普段あまり接点のない地域住民同士と一緒に作戦を練り、親睦を深める機会となったことが評価され、大会後には「来年もまた開催してほしい」というリクエストが寄せられ、地域の新たな交流の場として、今後も定期的開催を検討しています。



開会式



ボッチャのやり方を説明



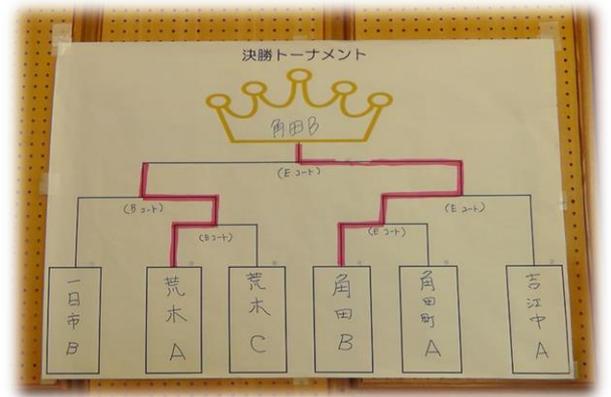
実際に試合開始!



カラーボールを投げる力加減も重要



どこへ投げれば有利に試合が進むか!?



6リーグ毎で優勝したチームでトーナメント!
総合優勝は「角田地区Bチーム」でした!

全国秋の火災予防運動 11月9日(土)~15日(金)

(2024年度全国統一防火標語『守りたい未来があるから 火の用心』)

これから冬に向けて暖房器具を使い始めることから、火災が発生しやすい時季を迎えます。令和6年10月14日現在で南砺市の火災件数が11件と多く発生しています。原因に電気に起因する火災や焼却炉や廃棄物の焼却による火災が多くなっており、火災の多くが誤った使い方や、ルール違反、小さなミスによるものがほとんどです。11月9日(土)から11月15日(金)までの7日間、秋季全国火災予防運動が実施されます。これからも火の用心に努めましょう。

【消防からのお願いとお知らせ】

住宅用火災警報器の寝室への設置義務が平成20年から16年が経過しています。警報器は電池式のものがほとんどです。電池が切れたものは機器交換が必要です。電池は10年もちません。自分や家族の命を火災から守るものです。

消火器や住宅用火災警報器の設置に伴う罰則はありません。また消防からの依頼による訪問販売は行っていません。訪問販売での購入はしないでください。詐欺の可能性あります。

救急の相談専用ダイヤルが令和6年5月から15市町村共同運用で開設されました。病院に行った方がいいのか？救急車を呼んだ方がいいのか？応急手当はどうすれば等の相談を24時間対応しています。

電話番号は、

#7119

困ったときは利用してみてください。



～吉江ふれあい広場 & 食堂～

室内レクリエーション!!

今月の「吉江ふれあい広場」は『室内レクリエーション!』をメインイベントとして開催しました。富山県児童クラブ連合会より講師を招き、身近にある材料を使って工作を行い、子ども達は楽しそうに新しい遊びを学びました。工夫しながら手を動かすことで、創造力を養い、楽しい時間を過ごすことができました。

また、11時30分からの「吉江ふれあい食堂」は子ども食堂支援センターのご協力を得て、県産食材を活用した加工品を手がける「レイワ・ラボ」より、とやまポークと新米の「富富富」で作った豚丼弁当が無料で配布されました。地域の方々も多く訪れ、お弁当を楽しみながら、地域の絆を深める場となりました。



レクリエーションで楽しむ子どもたち!!

大人も子どもも「美味しいね!」と豚丼を食べていました!



★次回の日程は下記のとおりです。広場は『パネルシアター・大型絵本!』
食堂は、子ども食堂支援センター協力のもと「レイワ・ラボ」より『キーマカレー(甘口)』を予定しています。★

◎開催日時 … 11月9日(土) 広場: 8時30分～11時30分
食堂: 11時30分～12時30分

◎開催場所 … 吉江交流センター

◎対象 … 吉江地域の小学生、中学生、吉江地域の住民

吉江ふれあい食堂 申込書

今月の「吉江ふれあい食堂」は、子ども食堂支援センターに協力いただきレイワ・ラボより「キーマカレー」の配布を予定しています。
※数量限定先着100食となります!

11月のメニューは
キーマカレーです!



11月9日(土) 会場:吉江交流センター(荒木5382-1)
11時30分～12時30分まで 対象:吉江地域の皆さん

★申込期限★ 10月28日(月)～11月5日(火) 午前9時～午後6時までは
吉江交流センターの窓口へお持ち下さい! 休日・時間外の場合は、郵便受けへ投函ください!

✂ 切り取り線 ✂

● 11月9日(土) 吉江ふれあい食堂 参加申込書 ●

参加者氏名	年齢	電話番号(日中つながる番号)	地区(例:荒木)

※メールでの申込は「yoshie.kmn@gmail.com」(件名:吉江ふれあい食堂参加申込、本文に上記内容を入力して申込をお願いします。

※「吉江ふれあい食堂」ではアレルギー対応はしておりません。アレルギーのある方のご利用はご遠慮ください。